1　東京都高等学校文化連盟沿革

※「東京都高等学校文化祭」及び「全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演」の開催、並びに「全国高等学校総合文化祭」及び「全国高等学校文化連盟研究大会」の参加については、30 周年記念誌並びに 40 周年記念誌に記載しており、本稿では令和元年度より記載する。

昭和 53 年（1978）　4 月東京都高等学校文化連盟を結成し、初代理事長に東京都立駒場高等学校長市木武雄（放送）が就任した。これまでは、音楽、演劇、放送の各部門がそれぞれ大会を行っていたが、都教委と都高文連の共催により、3 部門による第 1 回東京都高等学校文化祭を開催した。
　第 2 回全国高等学校総合文化祭（兵庫大会）が開催され、合唱、吹奏楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、演劇、書道、美術・工芸の 7 部門が参加した。

昭和 54 年（1979）　第 2 代理事長に東京都立芸術高等学校長山田浅蔵（音楽）が就任。

昭和 55 年（1980）　第 3 代理事長に東京都立赤城台高等学校笹岡洋一（演劇）が就任。

昭和 56 年（1981）　第 4 代理事長に東京都立松原高等学校長林三郎（放送）が就任。

昭和 57 年（1982）　第 5 代理事長に東京都立芸術高等学校長羽賀貞四郎（音楽）が就任。

昭和 58 年（1983）　第 6 代理事長に東京都立京橋商業高等学校長佐伯俊介（演劇）が就任。

昭和 59 年（1984）　第 7 代理事長に東京都立上野高等学校長品田毅（放送）が就任。

昭和 61 年（1986）　全国高等学校文化連盟が結成され、東京都高等学校文化連盟もこれに加盟した。

昭和 62 年（1987）　規約を改正。第 1 代会長に東京都立豊多摩高等学校長相澤一好（演劇）が就任。
　写真部門が加盟し、音楽、演劇、放送、写真の 4 部門になった。

昭和 63 年（1988）　囲碁部門が加盟し、5 部門となった。

平成元年（1989）　第 2 代会長に東京都立秋川高等学校長宗方俊逵（写真）が就任。
　書道部門が加盟し、6 部門となった。
　規約を改正、事務局を東京都教育庁社会教育部文化課に移した。
　全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演を全国高等学校文化連盟と共催することが決定し、準備を開始。
　第 1 回全国高等学校文化連盟研究大会（2 年 1 月　東京）参加。

平成 2 年（1990）　美術・工芸部門が加盟し、7 部門となった。
　第 1 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演を国立劇場で開催。
　主催、文化庁・全国高等学校文化連盟。共催、東京都教育委員会・東京都高等学校文化連盟。

平成 3 年（1991）　日本音楽部門が加盟し、8 部門となった。

平成 5 年（1993）　第 3 代会長に東京都立小平南高等学校長菅野禮至（放送）が就任。
　小倉百人一首かるた部門が加盟し、9 部門となった。

平成 6 年（1994）　第 4 代会長に東京都立足立高等学校長立堀隆三（演劇）が就任。

平成 7 年（1995）　将棋部門が加盟し、10 部門となった。

平成 8 年（1996）　第 5 代会長に東京都立国分寺高等学校長佐藤雅昭（写真）が就任。

平成 9 年（1997）　第 6 代会長に東京都立第四商業高等学校長松下善一（日本音楽）が就任。

平成 10 年（1998）　第 7 代会長に東京都立千歳高等学校長本間研一（かるた）が就任。

平成 13 年（2001）　第 8 代会長に東京都立狛江高等学校長増田克彦（放送、日本音楽・郷土芸能）が就任。

平成 14 年（2002）　教育庁の組織改編により事務局を教育庁指導部管理課に移す。
　第 9 代会長に東京都立小平南高等学校長長沢功一（音楽）が就任。

平成 16 年（2004）　第 10 代会長に東京都立小金井北高等学校長小澤拓美（写真）が就任。
　日本音楽・郷土芸能部門がそれぞれ独立し、11 部門となった。

平成 17 年（2005）　文芸部門が加盟し、12 部門となった。

平成 18 年（2006）　第 11 代会長に東京都立三田高等学校長須藤勝（郷土芸能）が就任。

平成 19 年（2007）　新聞部門が加盟し、13 部門となった。

平成 20 年（2008）　30 周年記念誌を発行。
連盟のシンボルマークを公募し、連盟旗を作成。
平成 21 年（2009）　第 12 代会長に東京都立小平西高等学校長進藤周治（郷土芸能）が就任。
軽音楽部門が加盟し、14 部門となった。
平成 22 年（2010）　第 13 代会長に東京都立浅草高等学校長山下哲（音楽）が就任。
茶道部門が加盟し、15 部門となった。
平成 23 年（2011）　会計細則を改正。
平成 25 年（2013）　第 14 代会長に東京都立第一商業高等学校長戸田勝昭（日本音楽）が就任。
自然科学部門が加盟し、16 部門となった。
平成 29 年（2017）　指導部の組織改編により事務局を指導部高等学校教育指導課に移す。
第 15 代会長に東京都立板橋有徳高等学校長竹村恭一（書道）が就任。
平成 30 年（2018）　第 16 代会長に東京都立新宿高等学校長加藤隆（演劇）が就任。
吟詠剣詩舞部門が加盟し、17 部門となった。
令和 元 年（2019）　第 42 回都高校文化祭開催。第 43 回全国高総文祭（佐賀大会）参加。
第 30 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演を開催。
第 31 回全国高等学校文化連盟研究大会（11 月　山形市）参加。
創立 40 周年記念式典を挙行し、40 周年記念誌を発行。
令和 2 年（2020）　第 17 代会長に東京都立八潮高等学校長鶴田秀樹（郷土芸能）が就任。
弁論部門並びにマーチングバンド・バトントワリング部門が加盟し、19 部門となった。
第 43 回都高校文化祭開催。第 44 回全国高総文祭（高知大会）参加。
第 31 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演は第 44 回全国高総文祭高知大会が WEBSOUBUN となり中止。
第 32 回全国高等学校文化連盟研究大会（11 月　新潟市）中止。
令和 3 年（2021）　高文連事務局が都教職員研修センター 8 階へ移転。
第 44 回都高校文化祭開催。第 45 回全国高総文祭（和歌山大会）参加。
第 32 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演は無観客、後日配信にて開催。
第 33 回全国高等学校文化連盟研究大会（12 月　松江市）参加。
令和 4 年（2022）　第 45 回都高校文化祭開催。第 46 回全国高総文祭（東京大会）開催。
第 33 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演開催。
第 34 回全国高等学校文化連盟研究大会（12 月　沖縄県）参加。
弁論部門並びにマーチングバンド・バトントワリング部門が令和 4 年度末日に退会。
令和 5 年（2023）　高文連事務局が教育庁指導部高等学校教育指導課　都庁第二本庁舎 14 階へ移転。
第 46 回都高校文化祭開催。第 47 回全国高総文祭（鹿児島大会）参加。
第 34 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演開催。
第 35 回全国高等学校文化連盟研究大会（12 月　徳島県）参加。
3 月の理事会でボードゲーム部門が加盟し、18 部門となった。
令和 6 年（2024）　第 18 代会長に東京都立東久留米総合高等学校長荒井篤（美術・工芸）が就任。
第 47 回都高校文化祭開催。
第 48 回全国高総文祭（岐阜大会）参加。
第 35 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演開催。
第 36 回全国高等学校文化連盟研究大会（12 月　三重県）参加。
令和 7 年（2025）　都庁第二本庁舎 15 階へ移転（令和 7 年 2 月）。
第 48 回都高校文化祭開催予定。
第 49 回全国高総文祭（香川大会）参加予定。
第 36 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演開催予定。
第 37 回全国高等学校文化連盟研究大会（12 月　群馬県）参加予定。